

# 「仁賀地区おたのしみ会」賑やかに開催 仁賀振興会



1月27日（日），旧仁賀小学校体育館において「第34回仁賀地区おたのしみ会」を開催しました。当日の朝は冷え込みましたが，昼前から暖かくなり，体育館の中は絶好のイベント日和となりました。

最初は仁賀子ども会による歌の披露です。元気よく「みらさか」を合唱し，自己紹介しながら今年がんば

ることを発表しました。続いて，大正琴や三味線等の地元文化グループの発表や，ギター演奏や歌が次々に披露されました。また，現在発掘調査中の向江田町にある寺町廃寺を題材にした紙芝居もありました。

午前中の最後は，今回が初出演の銭太鼓です。女装した3人の変なおじさんの振る舞いに，会場は爆笑の渦に包まれました。

お昼はランチタイムです。今年も地域子ども会保護者によるバザーがありました。うどんやいなり寿司，むすび，各飲物などが用意され，前売り券と交換する列ができました。

午後は，消防団による福まきのあと，今年のメインゲストである庄原市の永江太鼓の皆さんによる太鼓の演奏です。和太鼓と神楽がコラボした演奏は迫力満点で，観客を大いに魅了し拍手喝采でした。続く歌と演奏では，今年から二胡が演奏に加わり，これまでとは少し違った雰囲気でした。

最後は，おなじみの中山ほのぼの一座の発表です。高齢化が進み出られる人が少なくなる中で，今年米寿を迎えられた方が主役を演じられるなど，その奮闘ぶりに会場から大きな拍手が送られました。

参加者も年々減少傾向にありますが，子どもからお年寄りまでが一堂に会し，交流できたことで，地域に元気がでる催しとなりました。

